

2017年度(2018年3月期) 第1四半期 決算説明会

2017年8月3日



実績

- 前年同期に対して大幅な増収増益。 全ての事業セグメントで増収増益を達成。
- 特に電子デバイス事業は第1四半期営業利益 として過去最高益を計上し、全社の増益を牽引。
- システムソリューション事業で4月に国内の 企業を買収。

◆ 業績予想

- 当初業績予想から変更無し。



1. 第1四半期 連結業績

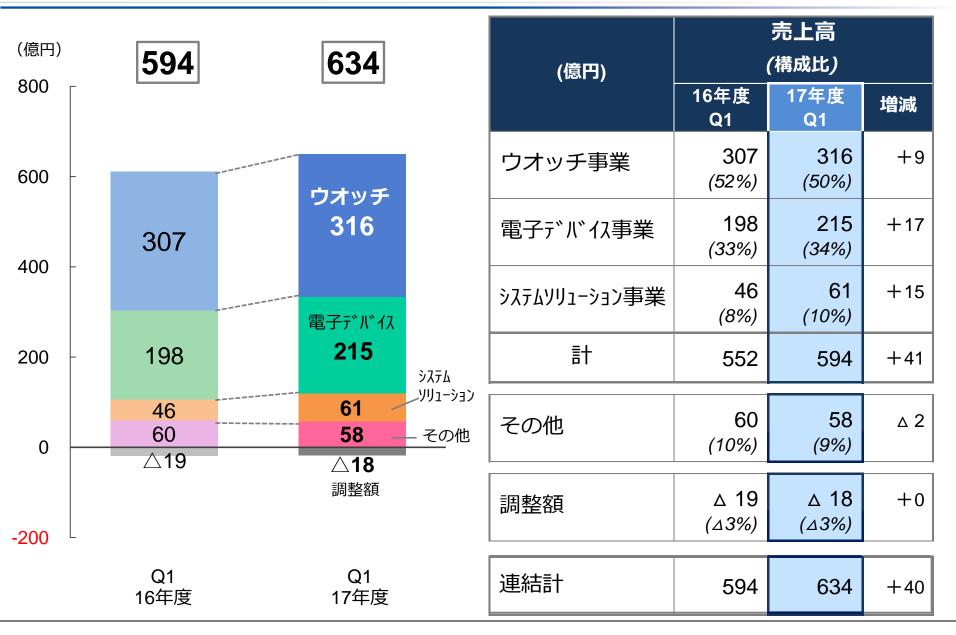
2017年度 損益 – 第1四半期(4月-6月) –



(億円)		16年度	17年度	増	減	\rightarrow	売上高:	対前年	+40
। स्त्रा	Q1			為替による影響		約+6			
売上高		594	634	+40	+6.8%		営業利益:	対前年	+18
売上総和	利益	227	244	+16	+7.4%		売上高増加に		+15
%		38.3%	38.6%	+0.3pt			売上総利益率		
営業利益	益	8	27	+18	+206.7%		販売管理費減少		+ 1
%		1.5%	4.3%	+2.8pt		\rightarrow	経常利益:	対前年	+29
経常利益	益	1	31	+29	+2,136.4%	\sqcup	営業利益増加 為替差損益改調	ŧ	+ 18 + 9
%		0.2%	4.9%	+4.7pt			持分法投資損益		+ 3
税金等調整四半期純利		1	27	+26	+1,873.2%		その他		△ 1
親会社株主(四半期純利益		∆12	11	+24	_		特別損益内容	:	△3
%		∆2.1%	1.9%	+4.0pt			特別損失 事業構造改善 関係会社清算		<u>△3</u> △2 △1
換算	USD	108.0	111.1	+3.0	+2.8%	l l	10 10 20 11 13 11 13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	37.	
レート	EUR	121.9	122.2	+0.3	+0.3%				

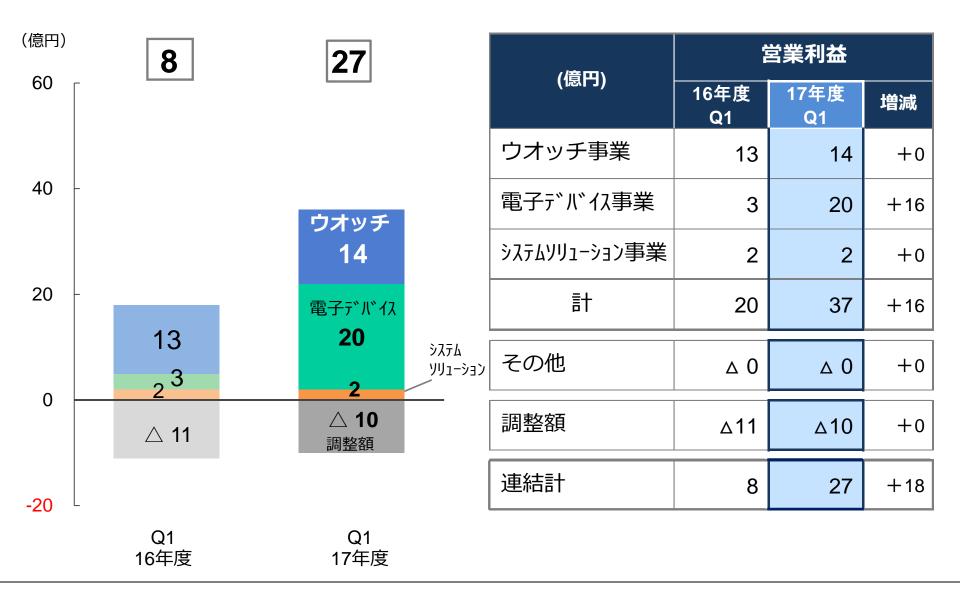
事業別売上高 – 第1四半期(4月-6月) –





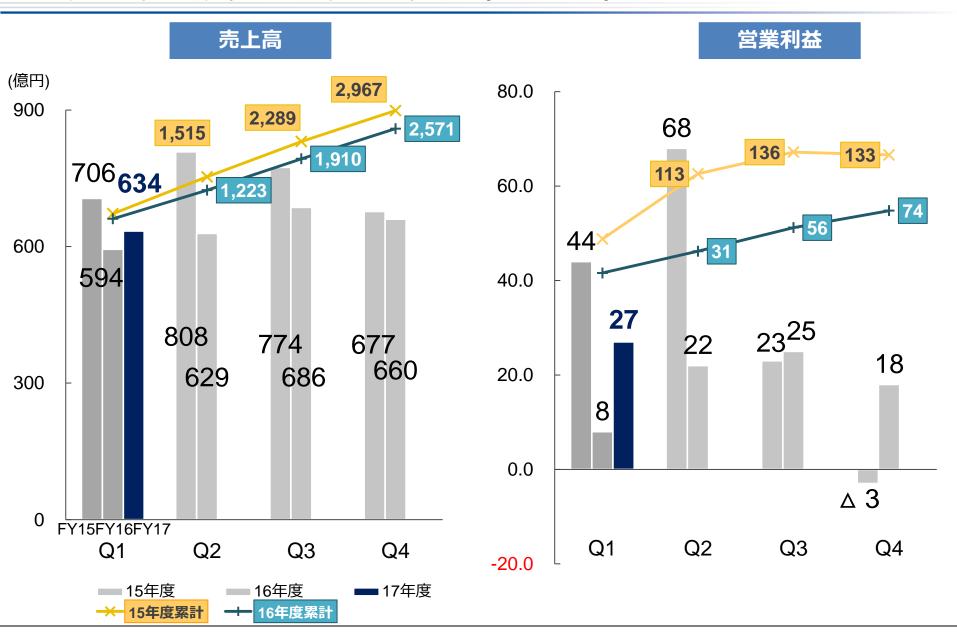
事業別営業利益 – 第1四半期(4月-6月) –





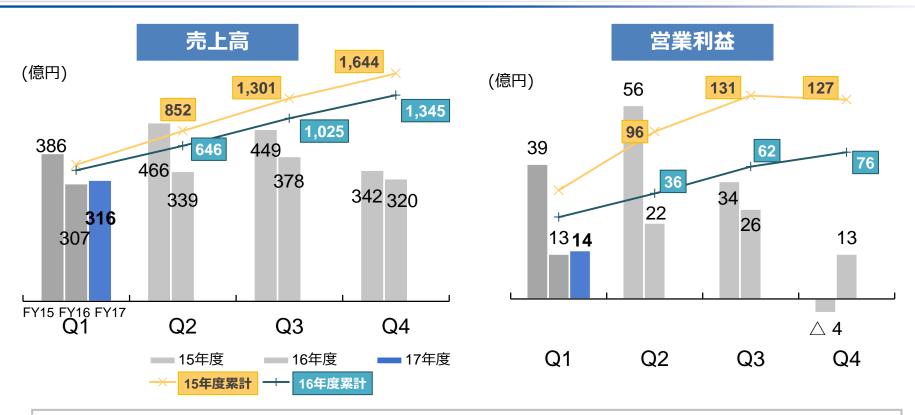
連結四半期推移 - 第1四半期(4月-6月)-





ウオッチ事業



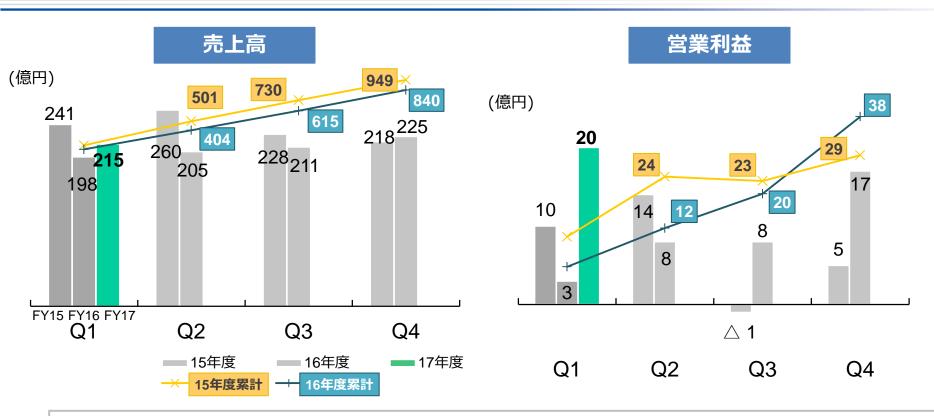


・完成品ウオッチ:独立ブランド化した「グランドセイコー」が好調な滑り出し。(国内) 「アストロン」、「プレザージュ」の売上も前年同期を上回った。

・完成品ウオッチ : 円安の追い風もあり、アジアや欧州向けの売上が堅調に推移。 (海外)

・ムーブメント : 一部製品の市況が回復しつつあり、前年同期の売上を上回った。





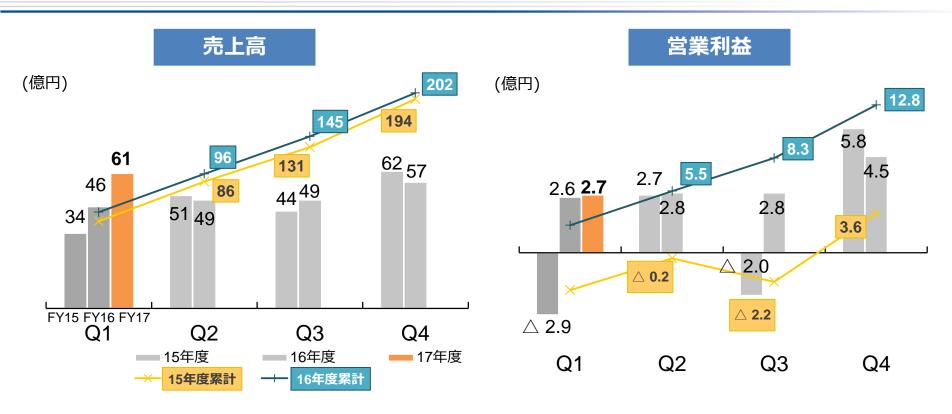
・電子デバイス : 半導体がスマートフォン向け部品などを中心に好調に推移したほか、

半導体製造設備向けの高機能金属製品の好調も継続。

・その他 : POS端末用のサーマルプリンターなどが堅調。

システムソリューション事業

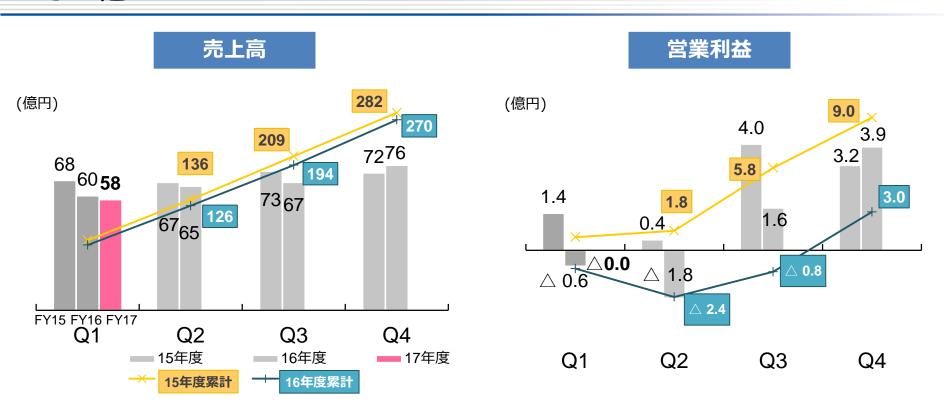




4月に買収した株式会社アイ・アイ・エム*が展開する性能管理ソフトウエアの販売が 堅調であったことに加え、ホームセキュリティ向けのモバイルソリューション事業が 好調に推移。

*株式会社アイ・アイ・エムの主な事業内容: コンピューターの性能管理ソフトウエアの開発・販売・サポート





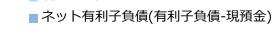
クロック事業は前年同期から売上高が減少したが、和光事業は前年同期の売上高を 上回った。

2017年6月末 貸借対照表及び財務指標

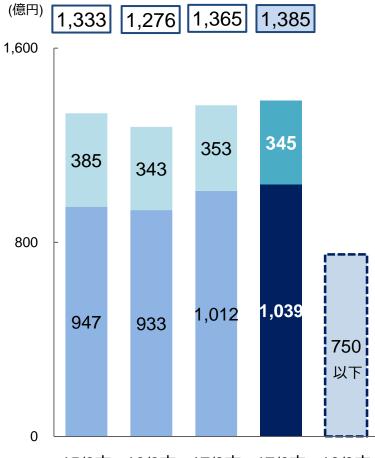


有利子負債

(億円)	15/6末	16/6末	17/3末 (a)	17/6末 (b)	增減 (b)-(a)
棚卸資産	694	692	661	704	+42
有利子負債	1,333	1,276	1,365	1,385	+19
純資産	960	939	1,071	1,096	+24
総資産	3,314	3,164	3,288	3,365	+76
自己資本比率	28.4%	27.1%	29.8%	29.7%	△0.1pt
ネットD/E レシオ	0.9	0.9	0.9	0.9	+0.0
従業員数	13,789	13,555	13,065	13,195	+130



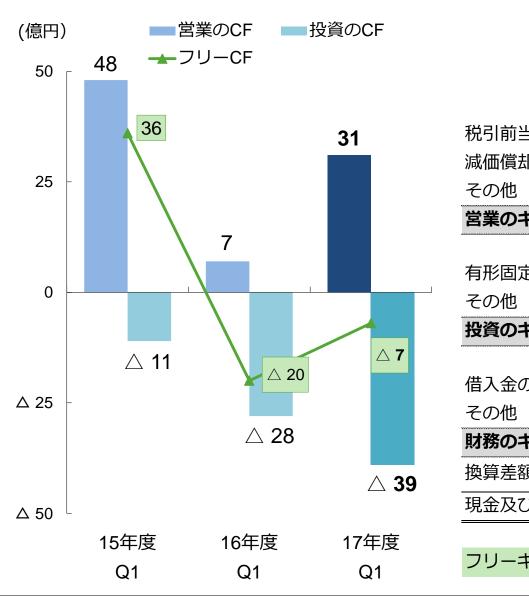
■現金及び預金



15/6末 16/6末 17/3末 17/6末 19/3末 (中期計画)

キャッシュフロー





			(億円)
	15年度 Q1	16年度 Q1	17年度 Q1
税引前当期純利益	51	1	27
減価償却費	23	25	25
その他	Δ 26	△ 19	∆ 21
営業のキャッシュフロー	48	7	31
有形固定資産の取得 その他	∆ 17 5	∆ 31 3	∆ 19 ∆ 20
投資のキャッシュフロー	Δ 11	Δ 28	△ 39
借入金の借入・返済収支 その他	Δ 39 Δ 23	8 ∆ 17	15 ∆ 17
財務のキャッシュフロー	Δ 62	Δ8	∆ 1
換算差額等	4	Δ 17	0
現金及び現金同等物	381	341	344
フリーキャッシュフロー	36	Δ 20	Δ7



2. 2017年度の見通し



(億円)	16年度 実績	17年度 通期 見通し (8/2)	対前期増減	16年度 2Q-4Q 実績	17年度 2Q-4Q 見通し (8/2)	対前期 9力月 増減
売上高	2,571	2,600	+28	1,976	1,965	△11
営業利益	74	65	△9	66	37	△28
%	2.9%	2.5%	△0.4pt	3.3%	1.9%	△1.4pt
経常利益	66	70	+3	65	38	△26
%	2.6%	2.7%	+0.1pt	3.3%	2.0%	\triangle 1.3pt
親会社株主に帰属 する当期純利益	53	50	△3	66	38	△28
%	2.1%	1.9%	△0.2pt	3.4%	1.9%	△1.4pt

[※] 前回(5/10)発表の見通しから変更なし

2017年度 見通し - 事業別売上高・営業利益 -



		売上	:高		営業利益			
(億円)	16年度	17年度見通し		対前期	16年度	17年度見通し		対前期
	実績	前回 (5/10)	今回 (8/2)	増減	実績	前回 (5/10)	今回 (8/2)	増減
ウオッチ	1,345	1,350	1,350	+4	76	70	70	△6
電子デバイス	840	820	820	△20	38	35	35	△3
システムソリューション	202	240	240	+37	12	15	15	+2
計	2,389	2,410	2,410	+20	127	120	120	△7
その他	270	270	270	△0	3	5	5	+1
調整額	△88	△80	△80	+8	△55	△60	△60	△4
連結計	2,571	2,600	2,600	+28	74	65	65	△9

[※] 前回(5/10) 発表の見通しから変更なし

2017年度 見通し - 事業別売上高・営業利益 -

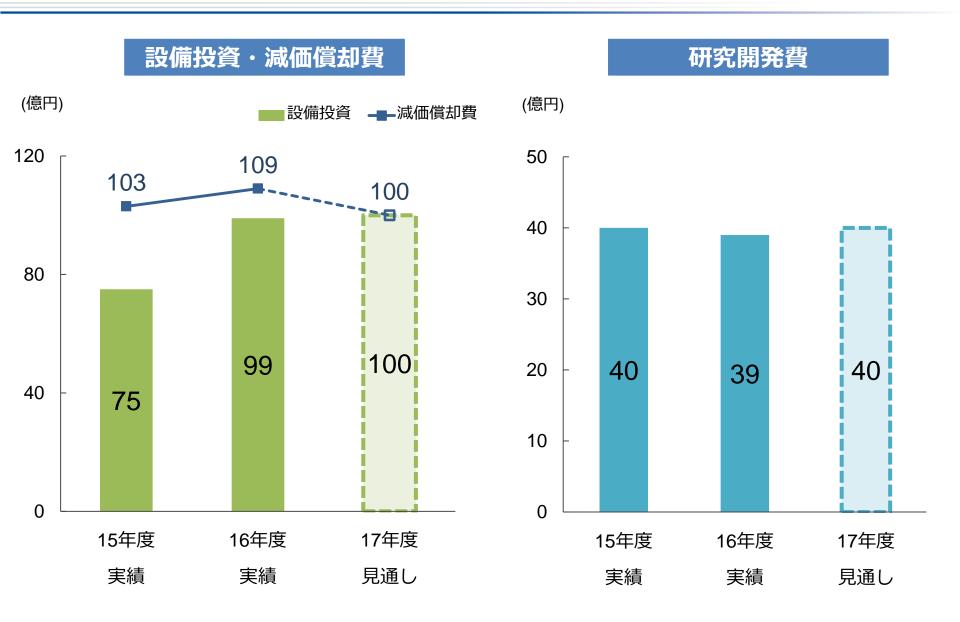


		売上高	
(億円)	16年度 2Q-4Q 実績	17年度 2Q-4Q 見通し	対前期 9力月 増減
ウオッチ	1,038	1,033	△5
電子デバイス	642	604	△38
システムソリューション	155	178	+22
計	1,837	1,815	△21
その他	209	211	+1
調整額	△69	△61	+8
連結計	1,976	1,965	△11

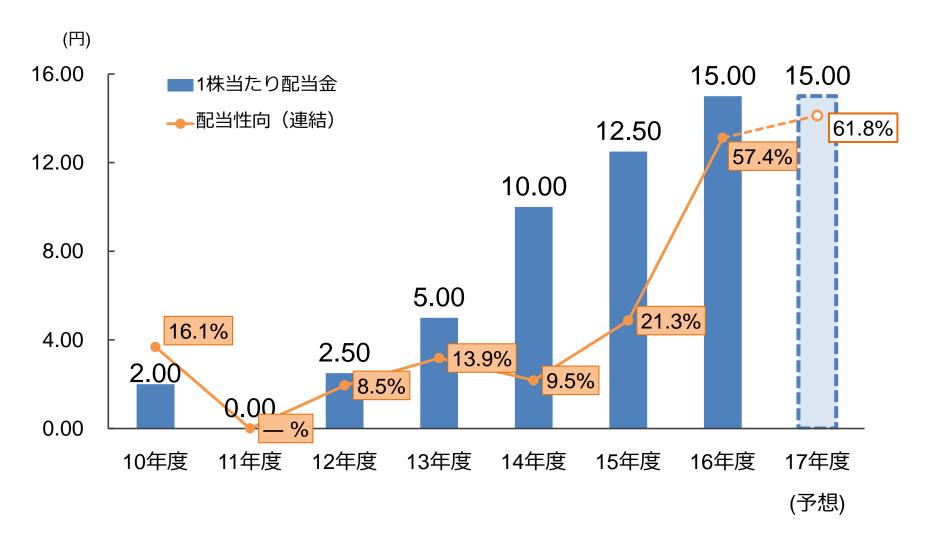
営業利益						
16年度 2Q-4Q 実績	17年度 2Q-4Q 見通し	対前期 9力月 増減				
62	55	△6				
34	14	△19				
10	12	+2				
106	82	△23				
3	5	+1				
△44	△49	△5				
66	37	△28				

設備投資・研究開発費









※ 株式併合未考慮



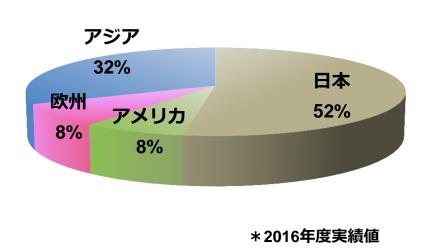
2017年度 見込期間為替感応度 (9か月分)

感応度	USD	EUR	
見込レート	105.0円	115.0円	
売上高	約8.0億円	約1.0億円	
営業利益	約1.7億円	約0.4億円	

2017年度

		Q1	見込 レート
平均	USD	111.1	105.0
レート	EUR	122.2	115.0
決算日	USD	112.0	105.0
レート	EUR	127.9	115.0

地域別売上高比率



換算レート推移





◆ 将来見通しに係る注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、 当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定 の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によ り大きく異なる可能性がございます。

※ 本資料では特に注意書きがない場合、表示単位未満の端数は 切り捨てにより表示しております。



End